



# ミュージアムESD学習会 第4回



第4回  
申込

## ミュージアムと地域・社会の持続可能性

### 11月15日(金) 13:30~15:30 オンライン

参加費2000円 定員50名 対象:ミュージアム職員・教育に関わる人



#### 話題提供

### 林 浩二

千葉県立中央博物館  
共同研究員

#### プロフィール

生物学、生態学を専攻。日本自然保護協会でインタープリター、自然観察施設の企画設計等に従事。1989年から千葉県立中央博物館に学芸員として勤務。野外観察施設「生態園」での教育活動、野外展示への市民参加等に取り組んできた。キーワードは「市民参加」執筆事項等 <https://researchmap.jp/hayasi.kozi>

ミュージアムは、そしてあなたが取り組む事業や活動は、地域や社会の持続可能性にどう関わりうるか、一緒に考え合ひましょう。

ESD/SDG入門として、国連の環境への取り組みの歴史を辿り、ミュージアムの国際的組織における環境の取り扱いを概観します。ミュージアムのプログラムと地域、社会との課題、SDGsとの関連を考えるワークもおこないます。

🎵第4回  
導入動画



### 11月15日プログラム(予定)

- 前半  
ESD/SDGs入門  
博物館の国際組織の環境への取り組み  
講座&ワーク
- 後半  
ミュージアムのプログラムとSDGs、地域/社会課題  
を結びつけるワーク

### モデレーター

森沙耶



北海道大学  
教育学院  
/SciBaco

安宅範子



カフェ淡路  
いきものラボ

松本朱実



社会構想  
大学院大学

### 学習会スケジュール

回	月日	テーマ	話題提供者
5	12/6	ふれあいプログラムにおける動物の福祉評価はなぜ必要か	並木 美砂子
6	1/24	ロジックモデルを使ってプログラムのロードマップを作ってみよう	桜井 良
7	2/14	ESDの学びの評価～ループリックを作ってみよう～	松本 朱実
8	3/14	ESD実践例の交換会	参加者

### 後援

- 公益社団法人 日本動物園水族館協会
- 特定非営利活動法人 西日本自然史系博物館ネットワーク
- 協力 地方独立行政法人天王寺動物園
- 助成 特定非営利活動法人 西日本自然史系博物館ネットワーク日比自然史基金
- 主催 一般社団法人ミュージアムESDコミュニティ

ミュージアムを学び合いのプラットフォームに  
<https://museec31.wixstudio.io/museec>

